

国土交通
大臣賞

ワンダーコーティング適用箇所



実証実験塗布状況写真（左：栈橋下面、右：ドルフィン側面）

港湾・海岸
分野港湾コンクリート構造 高機能型塗装
「ワンダーコーティングシステムW-MG」

取組概要

本塗装は、陸上の鉄筋コンクリート構造物において、落書き防止や中性化の対策として使用されてきた、ガラス質膜塗料を港湾用材料へと改良した、透明な表面保護塗装工法である。港湾施設における鉄筋コンクリート部材を対象とした、塩害対策として、新設・既設構造物およびプレキャスト構造物に適用できる。また、気象条件の厳しい港湾工事で品質を確保しつつ、工期短縮を可能とするため、1日で塗装を完了できる仕様としている。

受賞理由

塗装後も無色透明との特徴から、コンクリートの劣化状況を目視で点検できること、及び、波浪等の影響により作業時間の制約を受けやすい港湾構造物に特化し、施工を1日で完了できるとの特徴があることから、港湾コンクリート構造物の効率的な維持管理に寄与する点が評価された。

取組のポイント

塗装後も透明であり、コンクリート表面を観察できることから、目視点検を主体とした点検診断の維持管理の合理化に寄与できる。また、遮塩性、遮水性および遮気性に優れ、鉄筋コンクリート構造物の塩害などの経年劣化に対する予防保全対策として効果的である。

塗装工程数の削減と工程間の養生時間を短縮し、補修工事期間を短縮することができる。

受賞者について



湯地 輝



藤田 広志



大山 潤哉

受賞者

東洋建設株式会社
総合技術研究所 研究統括部・美浦 湯地 輝
大成ロテック株式会社
営業本部 営業企画部 藤田 広志
株式会社フェクト
技術部研究開発課 大山 潤哉

コメント

この度は、「国土交通大臣賞」という栄えある賞を賜り、大変光栄に思います。

我々は、当該技術により、国内外問わず、栈橋など港湾施設の鉄筋コンクリート部材の耐久性向上と、維持管理の合理化へ寄与することを目指しています。

塗布後も透明であること、1日で塗装完了までを行える特徴を生かし、様々な現場で活用することで、効果的なインフラメンテナンスを実施していきます。

団体概要

- ①東洋建設株式会社：港湾工事を得意とし2029年に創業100周年を迎える
- ②大成ロテック株式会社：道路工事の専門会社で、ワンダーコーティングシステム研究会事務局でもある
- ③株式会社フェクト：新しい機能性コーティング剤の研究開発に特化した塗料メーカー
本技術は、上記3社の異なる分野の知識を活かしたイノベーションにより開発した技術である。

問い合わせ先

東洋建設株式会社 土木事業本部 技術営業部
電話：03-6361-5463